

Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in バージョン 1.0 ユーザーズガイド

メモ、注意、警告

 **メモ:** メモでは、コンピュータを使いややすくするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** 注意では、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。

 **警告:** 警告では、物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

© 2016 Dell Inc. 無断転載を禁じます。この製品は、米国および国際著作権法、ならびに米国および国際知的財産法で保護されています。Dell、および Dell のロゴは、米国および / またはその他管轄区域における Dell Inc. の商標です。本書で使用されているその他すべての商標および名称は、各社の商標である場合があります。

目次

1はじめに	5
2主な機能.....	6
3サポートマトリックス.....	7
4Dell 設定 ウィザード	10
Dell 設定 ウィザード の 検出 パラメータ	10
自動検出ジョブの作成.....	12
Dell デバイス および 関連 サービス	12
5Dell 設定 ウィザード を 使用した デバイス 検出.....	16
設定 ウィザード : Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in - 手順 1.....	16
設定 ウィザード : Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in - 手順 2.....	17
設定 ウィザード : Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in - 手順 3.....	18
6Dell デバイス の 表示.....	19
7Dell デバイス の 監視.....	20
デバイス 情報.....	20
全体的な 正常性 状態	21
コンポーネント の 正常性.....	22
アラート と イベント (ト ラップ) の 監視.....	28
SNMP アラート の 表示.....	28
8Dell デバイス コンソール の 起動.....	30
Dell デバイス と それら の コンソール	30
9Dell デバイス の 保証情報.....	31
保証情報 の 表示.....	31
10生成されたアラート の Knowledge Base (KB) 情報.....	33
KB 情報 の 表示.....	33
11Dell デバイス または サービス の 削除.....	34
Dell デバイス の 削除.....	34
12トラブルシューティング	35
13よくあるお問い合わせ (FAQ)	38
14付録.....	39

15 関連文書とリソース	41
その他の必要マニュアル	41
Dell サポートサイトからの文書へのアクセス	41
デルへのお問い合わせ	42

はじめに

本ガイドは、Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in バージョン 1.0 の使用、および対応 Dell デバイスの検出、監視、コンソールの起動、トラブルシューティングなどのさまざまな機能についての情報を説明するものです。本ガイドには、対応 Dell デバイスの詳細と、お客様からによくあるお問い合わせも掲載されています。

このプラグインは、Nagios XI によって管理される環境で Dell デバイスを監視する機能を提供します。このプラグインにより、全体的およびコンポーネントレベルの正常性監視を含め、ハードウェアレベルで Dell デバイスを完全に表示できます。このプラグインは、Dell デバイスの基本的なインベントリ情報とイベント監視も提供します。また、さらなるトラブルシューティング、設定、および管理アクティビティのために、対応 Dell デバイスの1対1ウェブコンソール起動もサポートしています。

対応 Dell デバイスマルの詳細については、「[サポートマトリックス](#)」を参照してください。

主な機能

Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in バージョン 1.0 の主な機能は、次の表に説明されているとおりです。

表 1. 主な機能

機能	機能性
Dell 設定 ウィザードを使用したデバイス検出	サポートされている Dell デバイスを、Nagios XI コンソールで Dell 設定 ウィザードを使用して検出します。検出が完了すると、デバイスごとにホスト定義とサービス定義が作成されます。
デバイス情報	iDRAC with Lifecycle Controller 経由での Dell サーバーの検出には、SNMP または WS-MAN プロトコルを選択できます。Dell ストレージは SNMP プロトコルを使用して検出されます。Dell シャーシは WS-MAN プロトコルを使用して検出されます。 詳細については、「 Dell 設定 ウィザード 」を参照してください。
デルデバイスの全体的な正常性の監視	デバイス検出が正常に行われた後、検出されたデバイスに関する情報（サービスタグ、ファームウェアバージョン、デバイス名、デバイスマodelなど）とそのデバイスのコンポーネントに関する情報（物理ディスク、電源装置、温度プローブ、電圧プローブなど）が表示されます。
デルデバイスのコンポーネントレベルの正常性	スケジュールされた時間間隔で、デバイスコンポーネント（物理ディスク、電源装置、温度プローブ、電圧プローブなど）の正常性を監視し、Dell デバイスコンポーネント状態に関する情報を表示します。
アラートとイベント（トラップ）の監視	Dell デバイスによって生成されたアラートまたはイベントを監視します。この機能が表示するのは、最後に受信した SNMP アラートのみです。
デバイス固有コンソールの起動	サポートされている Dell デバイスのトラブルシューティングと管理をさらに行うため、それぞれの Dell 1対1 コンソールを起動します。詳細については、「 Dell デバイスコンソールの起動 」を参照してください。
保証情報	サポートされている Dell デバイスに対して定期的な方法で保証情報を監視および表示し、Nagios XI コンソール内に状態を表示します。詳細については、「 Dell デバイスの保証情報 」を参照してください。
Knowledge Base (KB)	迅速なトラブルシューティングのために、サポートされている Dell デバイスに対して、デバイスのアラートまたはイベントに対応した Knowledge Base (KB) 情報を表示します。 詳細については、「 生成されたアラートの Knowledge Base (KB) 情報 」を参照してください。

サポートマトリックス

Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in は、次の表にリストされた Dell デバイスをサポートします。

Dell デバイス用の対応ファームウェアバージョン

表 2. Dell サーバー用の対応ファームウェアバージョン

Dell サーバー	iDRAC ファームウェアバージョン
デルの第 12 世代 PowerEdge サーバー	2.30.30.30 および 2.21.21.21
デルの第 13 世代 PowerEdge サーバー	2.30.30.30 および 2.21.21.21
デルの第 13 世代 PowerEdge サーバー (R830)	2.35.35.35 および 2.30.30.30
Dell Datacenter Scalable Solutions (DSS 1500、DSS 1510、および DSS 2500)	2.30.30.30

表 3. Dell シャーシ用の対応ファームウェアバージョン

Dell シャーシ	CMC ファームウェアバージョン
Dell PowerEdge M1000e シャーシ	5.12 および 5.11
Dell PowerEdge VRTX シャーシ	2.12 および 2.10
Dell PowerEdge FX2/FX2s シャーシ	1.32 および 1.30

表 4. Dell ストレージアレイ用の対応ファームウェアバージョン

Dell ストレージアレイ	ファームウェアバージョン
Dell Compellent ストレージアレイ	6.6 および 6.5
Dell EqualLogic PS-Series ストレージアレイ	8.1.3 および 8.1.1
Dell PowerVault MD 34/38 シリーズストレージアレイ	08.25.04.60 および 08.20.12.60

対応 Dell PowerEdge サーバー

表 5. 対応 Dell PowerEdge サーバー

第 12 世代 PowerEdge サーバー	第 13 世代 PowerEdge サーバー
FM120x4	C4130
M420	C6320
M520	FC230
M620	FC430
M820	FC630
R220	FC830
R320	M630
R420	M830
R520	R430
R620	R530

第 12 世代 PowerEdge サーバー

R720xd	R530xd
R820	R630
R920	R730
T320	R730xd
T420	R830
T620	R930
	R230
	R330
	T130
	T330
	T430
	T630

第 13 世代 PowerEdge サーバー

対応 Dell Datacenter Scalable Solutions

表 6. 対応 Dell Datacenter Scalable Solutions

Dell Datacenter Scalable Solutions (DSS)

DSS 1500
DSS 1510
DSS 2500

対応 Dell シャーシ

表 7. 対応 Dell シャーシ

Dell シャーシ

Dell PowerEdge FX2
Dell PowerEdge FX2s
Dell PowerEdge VRTX
Dell PowerEdge M1000e

対応 Dell Compellent ストレージアレイ

表 8. 対応 Dell Compellent ストレージアレイ

Dell Compellent ストレージアレイ

Compellent Series 40
Compellent SC4020
Compellent SC8000

Dell EqualLogic PS-Series ストレージアレイ

表 9. 対応 Dell EqualLogic PS-Series ストレージアレイ

Dell EqualLogic PS-Series ストレージアレイ

EqualLogic PS4100

EqualLogic PSM4110

EqualLogic PS6100

EqualLogic PS6210

EqualLogic PS6500

EqualLogic PS6510

PowerVault MD ストレージアレイ

表 10. 対応 Dell PowerVault MD ストレージアレイ

PowerVault MD ストレージアレイ

PowerVault MD3400

PowerVault MD3420

PowerVault MD3460

PowerVault MD3800f

PowerVault MD3800i

PowerVault MD3820f

PowerVault MD3820i

PowerVault MD3860f

PowerVault MD3860i

Dell 設定 ウィザード

Dell 設定 ウィザードを使用して Dell デバイスを検出することができます。この ウィザードは、ホストを検出し、それらをそれぞれのサービスに関連付けるために必要な適切な入力を提供するための一連の設定手順を示します。Dell プラグインは、各手順が終了すると、次の手順に進む前に入力を検証し、適切なメッセージプロンプトまたは要約を表示します。

デルでは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるために、一度に最大で 255 台のデバイスを検出することを推奨しています。

デバイスは、SNMP または WS-MAN プロトコルのいずれかを介して検出されます。サポート対象のデバイスの監視プロトコルは次のとおりです。

- Dell サーバーは、SNMP または WS-MAN プロトコルのいずれかを使用して検出することができます。WS-MAN はデフォルトのプロトコルです。
 - Dell シャーシは、WS-MAN プロトコルを使用して検出することができます。WS-MAN はデフォルトのプロトコルです。
- Dell シャーシはローカルユーザー資格情報のみを使用して監視してください。
- Dell ストレージは、SNMP プロトコルを使用して検出することができます。SNMP はデフォルトのプロトコルです。

デバイスは、次のいずれかを使用して検出することができます。

- 自動検出ジョブ - 自動検出ジョブを選択します。
- サブネット - マスク付きサブネット。
- ファイル - 改行で区切られた一意のデバイスインターネットプロトコル (IP) アドレスのリストを含むテキストファイル。

トピック：

- Dell 設定 ウィザードの検出パラメータ
- Dell デバイスおよび関連サービス

Dell 設定 ウィザードの検出パラメータ

デバイス検出用の入力を提供することにより、検出パラメータを設定する必要があります。設定 ウィザード で使用可能なパラメータまたは入力をこの項で詳細に説明します。

検出ターゲット

検出ターゲット の下にリストされたオプションを使用することにより、デバイスを検出できます。次の表は、オプションとその説明を示します。

表 11. 検出オプション

オプション	説明
自動検出ジョブ	以前に追加された自動検出ジョブを選択できます。 自動検出ジョブを Nagios XI コンソールに追加するには、「 自動検出ジョブの作成 」を参照してください。
サブネット	マスク付きサブネット。マスク付きの有効なサブネットアドレスを入力できます。
ファイル	改行で区切られた一意の IP アドレスのリストを含むテキストファイル。 ファイルを選択するには、 参照 ボタンをクリックしてファイルが保存されている場所に移動し、ファイルを選択します。

通信パラメータ

サポートされている Dell デバイスは、SNMP または WS-MAN プロトコルのいずれかを介して検出できます。希望のプロトコルに基づいて、通信パラメータを設定する必要があります。デフォルトでは、WS-MAN プロトコルが選択されます。

Dell エージェントフリーサーバーを検出する優先プロトコルを適切に選択してください。Dell シャーシまたはストレージアレイの検出時は、このフィールドを選択してもしなくとも、影響はありません。デフォルトでは、シャーシは WS-MAN プロトコルを使用して検出され、ストレージアレイは SNMP を使用して検出されます。

表 12. SNMP パラメータ

SNMP パラメータ		
パラメータ名	デフォルト値	説明
コミュニティ文字列	パブリック	SNMP コミュニティ文字列。
バージョン	2	監視に使用される SNMP バージョン。使用可能なオプションは 1 と 2 です。
タイムアウト	3	秒単位で SNMP タイムアウト値を入力するためには使用します。有効な範囲は 1~1440 です。
再試行	1	タイムアウトが発生するまでに必要な SNMP 要求の送信回数を入力するためには使用します。有効な範囲は 1~10 です。
ポート	161	SNMP ポート値を入力するためには使用します。有効な範囲は 1~65535 です。

表 13. WS-MAN パラメータ

WS-MAN パラメータ		
パラメータ名	デフォルト値	説明
Username (ユーザー名)	root	WS-MAN ユーザー名を入力するためには使用します。
Password (パスワード)	NA。 マスクされます	WS-MAN パスワードを入力するためには使用します。
タイムアウト	3	秒単位で WS-MAN タイムアウト値を入力するためには使用します。有効な範囲は 1~1440 です。
再試行	1	タイムアウトが発生するまでに必要な WS-MAN 要求の送信回数を入力するためには使用します。有効な範囲は 1~10 です。
ポート	443	WS-MAN ポート値を入力するためには使用します。有効な範囲は 1~65535 です。

設定パラメータ

要件に基づいて、設定パラメータの値を設定することができます。

表 14. 設定パラメータ

設定パラメータ		
パラメータ名	デフォルト値	説明
保証 URL	https://api.dell.com/support/assetinfo/v4/getassetwarranty/	保証の詳細を取得するための URL。
保証の重要日数	10	保証の有効期限までの残り日数です。
保証の警告日数	30	保証の有効期限までの残り日数です。
RACADM のインストールパス	/opt/dell/srvadmin/sbin/racadm	RACADM の絶対インストールパス。

JAVA のインストールパス

/usr/bin/java

Java の絶対インストールパス。

自動検出ジョブの作成

Nagios XI コンソールで自動検出ジョブを作成できます。これらのジョブにより、監視する必要があるホストを自動検出ジョブから簡単に選択できるようになります。

自動検出ジョブを作成するには、次の手順を実行します。

1. 設定 > 設定ウィザードを選択します。
2. 次の手順のいずれかを実行して、新しい自動検出ジョブを追加します。

- ・ 左ペインで **設定ツール > 自動検出** を選択します。

自動検出ジョブ ページが表示されます。新規自動検出ジョブボタンまたは今すぐ1つ追加リンクをクリックします。

- ・ 表示されたウィザードのリストから **自動検出** ウィザードをクリックします。

設定ウィザード : 自動検出 - 手順1 ページが表示されたら、新規検出ジョブの起動リンクをクリックします。

3. スキャンターゲットフィールドに、ネットワークアドレスおよびネットマスクを入力して、スキャンするIP範囲を定義します。
4. 除外IPフィールドに、スキャンから除外するIPアドレスおよび/またはネットワークアドレスのカンマ区切りリストを入力します。

必要に応じて、頻度ドロップダウンリストから頻度を選択することができます。

5. Submit(送信)をクリックします。
新しい自動検出ジョブが正常に作成され、その詳細が表示されます。

自動検出ジョブが追加されたら、そのジョブを選択するために、**設定ウィザード : Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in - 手順1** ページで、**検出ターゲット** の下の **自動検出ジョブ** をクリックし、デバイス検出用のドロップダウンメニューから、作成したばかりのジョブを選択することができます。これにより、ジョブに追加された新しいデバイスのみがスキャンおよび検出されます。

以前に検出されたデバイスを再検出する場合、または **スキャンターゲット** 範囲内のすべてのデバイスを検出する場合は、すべてのIPアドレスを検出するオプションを選択します。

Dell デバイスおよび関連サービス

入力した検出ターゲット、通信パラメータ、設定パラメータなどの Dell 設定ウィザードの検出パラメータに基づいて、Dell 到達可能デバイスとそれらのデバイスに関連付けられた基本および詳細サービスのリストが Nagios XI コンソールに表示されます。

特定のサービスを監視するために、次のオプションサービスパッケージをイストールすることができます。

- ・ (オプション) Dell 保証情報を表示するために、Java バージョン 1.6 以降がインストールされている。
- ・ (オプション) インターネットプロトコルバージョン 6 (IPv6) を使用した管理下システムの監視のために、Socket6 Perl モジュールバージョン 0.23 以降がインストールされている。
- ・ (オプション) SNMP アラートを受信するために、SNMP トラップトランスレータ (SNMPTT) がインストールされている。デルでは、最新バージョンの使用を推奨しています。
- ・ (オプション) 次のような Dell シャーシサービスのコンポーネント属性情報を監視するために、サポートされている Dell Remote RACADM ユーティリティがインストールされている。
 - ・ Dell シャーシファンステータスの速度 (RPM)。
 - ・ Dell シャーシ電源装置ステータスの入力電流 (A)。
 - ・ Dell シャーシ電源装置ステータスの入力電圧 (V)。
 - ・ Dell シャーシ電源装置ステータスの出力電力 (W)。
 - ・ Dell シャーシ I/O モジュールステータスのステータス。

それぞれのサービスには、監視要件に基づいて設定できる次のパラメータがあります。

- ・ **チェック間隔** - サービスの次回の「定期」チェックをスケジュールする前に待機する「時間単位」数を定義するために使用します。
- ・ **再試行間隔** - サービスの再チェックをスケジュールする前に待機する「時間単位」数を定義するために使用します。
- ・ **最大チェック試行回数** - サービスチェックコマンドで OK 状態以外の状態が返されたときに Nagios がそのコマンドを再試行する回数を定義するために使用します。

次の表は、対応 Dell デバイスに関連付けられた基本および詳細サービスのリストです。

表 15. 選択したプロトコルに基づいて Dell サーバー用に作成されるサービス

サービス	snmp	WS-MAN
基本サービス		
デルサーバーの全体的な正常性状態	✓	✓
デルサーバー情報	✓	✓
Dell Server トラップ	✓	✓
詳細サービス		
デルサーバー物理ディスク状態	✓	✓
デルサーバー仮想ディスク状態	✓	✓
デルサーバーファン状態	✓	✓
Dellサーバーバッテリーステータス	✓	✓
デルサーバーイントルージョン状態	✓	✓
デルサーバーネットワークデバイス状態	✓	✓
デルサーバー電圧プロープ状態	✓	✓
デルサーバーコントローラ状態	✓	✓
デルサーバー電流量状態	✓	✓
デルサーバーCPU状態	✓	✗
デルサーバー電源装置状態	✓	✗
デルサーバー温度プロープ状態	✓	✓
デルサーバーSDカード状態	✗	✓
DellサーバーFC NIC状態	✗	✓
Dellサーバー保証情報	✓	✓

表 16. WS-MAN プロトコルに基づいてすべての Dell シャーシ用に作成されるサービス

サービス	説明
基本サービス	
Dellシャーシの全体的な正常性状態	このサービスは、サポートされているすべてのシャーシに適用されます。
Dellシャーシ情報	このサービスは、サポートされているすべてのシャーシに適用されます。
Dellシャーシトラップ	このサービスは、サポートされているすべてのシャーシに適用されます。
詳細サービス	
Dellシャーシファン状態	このサービスは、サポートされているすべてのシャーシに適用されます。
Dellシャーシスロット情報	このサービスは、サポートされているすべてのシャーシに適用されます。
DellシャーシI/Oモジュール状態	このサービスは、サポートされているすべてのシャーシに適用されます。
Dellシャーシ電源装置状態	このサービスは、サポートされているすべてのシャーシに適用されます。
DellシャーシKVM状態	このサービスは、サポートされているすべてのシャーシに適用されます。
Dellシャーシエンクロージャ状態	このサービスは、Dell PowerEdge VRTXシャーシにのみ適用されます。

サービス	説明
Dell シャーシコントローラ状態	このサービスは、Dell PowerEdge VRTX シャーシにのみ適用されます。
Dell シャーシ物理ディスク状態	このサービスは、Dell PowerEdge VRTX シャーシにのみ適用されます。
Dell シャーシ仮想ディスク状態	このサービスは、Dell PowerEdge VRTX シャーシにのみ適用されます。
Dell シャーシ PCIe デバイス状態	このサービスは、Dell PowerEdge VRTX シャーシおよび Dell PowerEdge FX2/FX2s シャーシにのみ適用されます。
Dell シャーシ保証情報	このサービスは、サポートされているすべてのシャーシに適用されます。

表 17. SNMP プロトコルに基づいて Dell Compellent ストレージアレイ用に作成されるサービス

サービス
基本サービス
Dell ストレージ Compellent の全体的な正常性状態
Dell ストレージ Compellent 情報
Dell ストレージ Compellent 管理トラップ
Dell ストレージ Compellent コントローラトラップ
Dell ストレージ Compellent コントローラの全体的な正常性状態
Dell ストレージ Compellent コントローラ情報
詳細サービス
Dell ストレージ Compellent 物理ディスク状態
Dell ストレージ Compellent ボリューム状態
Dell ストレージ Compellent コントローラ保証情報

表 18. SNMP プロトコルに基づいて Dell EqualLogic PS-Series ストレージアレイ用に作成されるサービス

サービス
基本サービス
Dell ストレージ EqualLogic メンバーの全体的な正常性状態
Dell ストレージ EqualLogic メンバー情報
Dell ストレージ EqualLogic グループ情報
Dell ストレージ EqualLogic メンバートラップ
詳細サービス
Dell ストレージ EqualLogic メンバー物理ディスク状態
Dell ストレージ EqualLogic グループボリューム状態
Dell ストレージ EqualLogic グループストレージプール状態
Dell ストレージ EqualLogic メンバー保証情報

表 19. SNMP プロトコルに基づいて Dell PowerVault MD ストレージアレイ用に作成されるサービス

サービス
基本サービス
Dell ストレージ PowerVault MD の全体的な正常性状態
Dell ストレージ PowerVault MD 情報
Dell ストレージ PowerVault MD トラップ

サービス

詳細サービス

Dell ストレージ PowerVault MD 保証情報

Dell デバイス用の監視サービスの選択

対応 Dell デバイスには基本および詳細サービスが関連付けられます。これらのサービスのすべてまたはいずれかを任意の時点で監視するように選択できます。

デフォルトでは、到達可能または検出 Dell デバイスに対して、基本サービスのみが選択したプロトコルに基づいて選択されます。基本サービスのいずれかを監視対象から除外する場合は、**Dell <デバイス> 基本サービス** (<デバイス> は **Dell 到達可能デバイス** の下にリストされている任意の到達可能 Dell デバイス) を展開し、除外するサービスの隣にあるチェックボックスを選択解除します。

同様に、詳細サービスのいずれかを選択するには、**Dell <デバイス> 詳細サービス** を展開し、対象の隣にあるチェックボックスをクリックします。

たとえば、次のとおりです。

Dell ストレージ EqualLogic グループストレージプール情報 サービスを選択するには、**Dell Equal Logic ストレージアレイ 詳細サービス** を展開し、そのサービスの隣にあるチェックボックスをクリックします。

Dell 設定ウィザードを使用したデバイス検出

次の項では、デルデバイスおよびそれらの関連サービスを Dell 監視ウィザードを使用して検出するプロセスを説明します。すべての設定手順を正常に完了すると、ホストおよびそれらに対応するサービスを Nagios XI コンソールで監視できるようになります。

作業を開始する前に、すべての前提条件が監視要件に基づいてシステムにインストールされていることを確認します。前提条件の詳細については、『Dell OpenManage Plug-in for Nagios XI Installation Guide』(Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in インストールガイド) の「**System requirements for management systems**」(管理システムのシステム要件) の項を参照してください。

トピック：

- [設定ウィザード : Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in - 手順 1](#)
- [設定ウィザード : Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in - 手順 2](#)
- [設定ウィザード : Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in - 手順 3](#)

設定ウィザード : Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in - 手順 1

Dell OpenManage Plug-in を使用したデバイスの検出には、ターゲット IP、プロトコルパラメータ、保証、およびその他の設定パラメータなど、さまざまなパラメータを設定することができます。

数値を要求された場合は、正の整数值のみを入力します。詳細については、「[Dell 設定ウィザードの検出パラメータ](#)」を参照してください。

次の手順のいずれかを実行中にエラーが発生した場合は、先に進む前にそれらを修正してください。

1. Dell プラグインを開くには、**設定** タブで、**設定ウィザード** を選択し、**Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in** をクリックします。
設定ウィザード : Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in - 手順 1 ページが、プラグインの概要および前提条件チェックの要約とともに表示されます。
2. 検出ターゲット メニューの下で、次の検出オプションのいずれかを選択します。
 - **自動検出ジョブ** - ドロップダウンメニューから既存の自動検出ジョブを選択します。
 - **サブネット** - マスク付きサブネットを使用してデバイスを検出することを選択します。
 - **ファイル** - ファイルを使用してデバイスのリストを検出することを選択します。
3. 通信パラメータ テーブルに、適切な値を入力します。
4. 設定パラメータ テーブルに、監視要件に基づいて適切な値を入力し、**次へ** をクリックします。

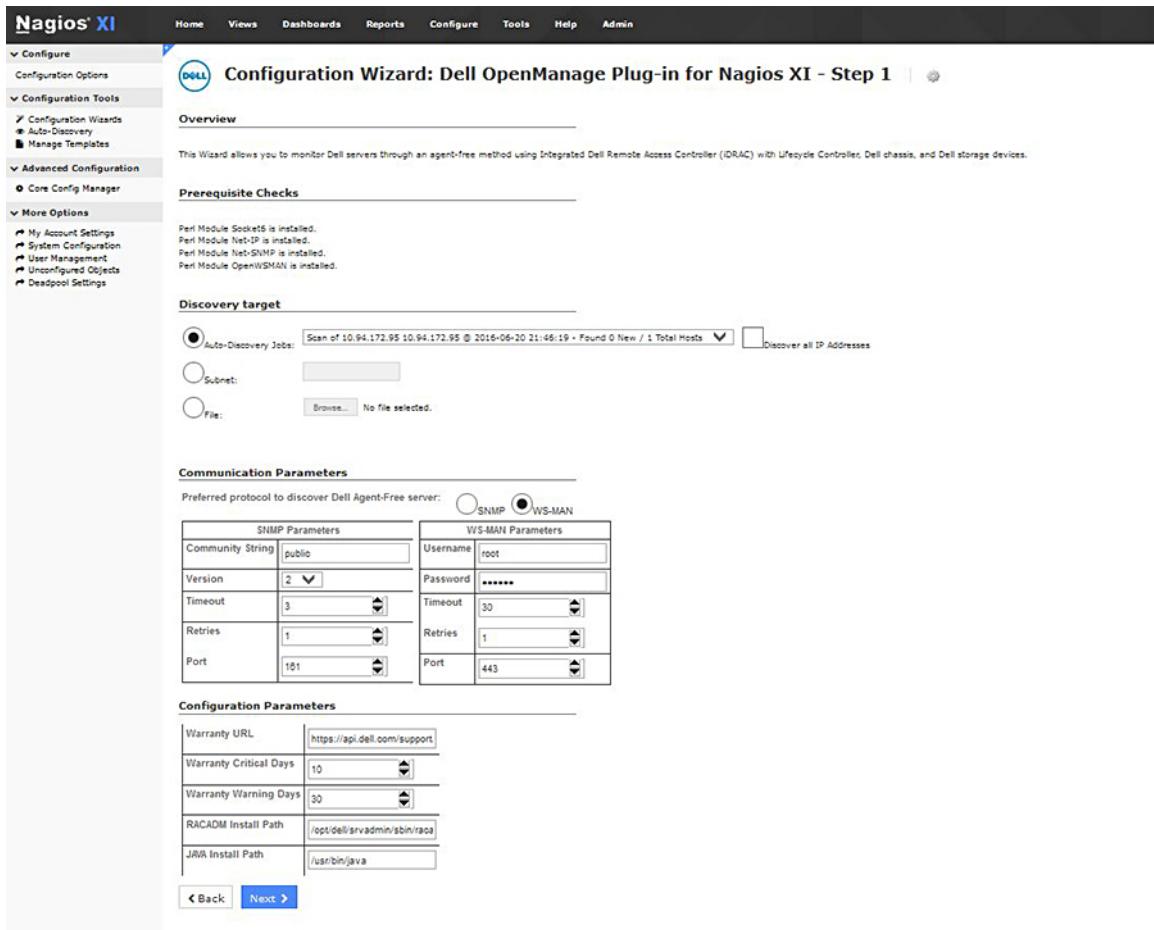


図 1. 設定 ウィザード : Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in - 手順 1

入力した値がエラーなしで受け入れられると、**設定 ウィザード : Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in - 手順 2** ページが表示されます。

設定 ウィザード : Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in - 手順 2

設定 ウィザード : Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in - 手順 2 で入力した検出ターゲット、通信パラメータ、および設定パラメータに基づいて、到達可能な Dell デバイスとそれらに関連した基本および詳細サービスを表示することができます。

ここでは、SNMPTT、RACADM、および JAVA の絶対インストールパスに対する **前提条件チェック - サービス** の要約が表示されます。さらに、**Dell デバイス選択** メニューの下に到達可能または検出されたデバイス、**サービス選択** メニューの下にそれらの関連サービスが表示されます。詳細については、「[Dell デバイスおよび関連サービス](#)」を参照してください。

監視する検出デバイスと関連サービスを選択するには、次の手順を実行します。

1. **Dell デバイス選択** の下で、▶ アイコンまたは **Dell 到達可能デバイス** リンクをクリックして検出デバイスのリストを開きます。
到達可能デバイスとそれらの IP アドレス、ホスト名、および デバイスタイプ がテーブルに表示されます。
デフォルトでは、すべての到達可能デバイスが選択されています。これらのデバイスに対してチェックボックスを単純に選択解除することにより、監視しないデバイスを削除することができます。
2. **サービス選択** の下で、必要な Dell デバイスサービスをクリックして関連サービスのリストを開きます。
すべてのサービスを表示するには、**すべて展開** をクリックします。
検出ホストに関連付けられているサービスが、**チェック間隔**、**再試行間隔**、**最大チェック試行回数**などのパラメータとそれらのデフォルト値とともにリストされます。監視要件に基づいて必要な値を入力することができます。
3. 監視するデバイスとサービスを選択したら、**次へ** をクリックします。

入力した値がエラーなしで受け入れられると、**設定ウィザード : Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in - 手順 3** ページが表示されます。

設定ウィザード : Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in - 手順 1 で入力した値のいずれかを変更または修正したいときは、前のページにおいて、戻る ボタンをクリックすることによりそれを行なうことができます。

設定ウィザード : Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in - 手順 3

設定ウィザード : Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in - 手順 2 で行った選択に基づいて、Dell デバイスとそれらの関連サービスを表示することができます。これらのデバイスとサービスは、折りたたみ式のリストとして表示されます。

検出の要約または詳細を表示するには、次の手順を実行します。

1. 選択したデバイスの下で、▶ アイコンまたは Dell デバイス リンクをクリックして、検出されたデバイスのリストを展開します。
デバイスとそれらの ホストアドレス、ホスト名、および デバイスタイプ がテーブルに表示されます。
2. 選択したサービスの下で、必要な Dell デバイスサービスをクリックして、選択したサービスのリストを展開します。
すべてのサービスを表示するには、すべて展開 をクリックします。
以前に選択した検出ホストに関連付けられているサービスが、チェック間隔、再試行間隔、最大チェック試行回数 などのパラメータとそれらの値とともにリストされます。
3. 次へ をクリックして監視要件をさらにカスタマイズするか、終了 をクリックして設定プロセスを完了し、検出デバイスを監視します。
監視要件をさらにカスタマイズする方法の詳細については、exchange.nagios.org にある Nagios XI のマニュアルを参照してください。

設定ウィザード : Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in - 手順 2 で入力した値のいずれかを変更または修正したいときは、戻る ボタンをクリックすることによりそれを行なうことができます。

Dell デバイスのホスト定義とサービス定義が Nagios サーバーに作成され、それ以降、この定義が Dell デバイスの監視に使用されます。検出された Dell デバイスとそれらのサービスは、Nagios XI の ホーム ページにある ホスト詳細 ビューと サービス詳細 ビューにそれぞれ表示されます。ただし、サービス詳細が Nagios XI コンソールに表示されるには、スケジュールされたサービスが完了するまで待つ必要があります。

Dell デバイスの表示

検出された Dell デバイスは、Nagios XI コンソールの ホスト詳細 ビューまたは サービス詳細 ビューで表示することができます。

1. Nagios XI コンソールでホストを表示するには、ホームタブをクリックしてから、左ペインで 詳細 > ホスト詳細 を選択します。検出されたホストが右ペインに表示されます。

The screenshot shows the Nagios XI interface with the 'Host Status' section selected. On the left, a sidebar lists various monitoring categories like Home Dashboard, Hostgroup Summary, and Incident Management. The main area displays a table of hosts with columns for Host, Status, Duration, Attempt, Last Check, and Status Information. A summary table at the top provides counts for Up, Down, Unreachable, Pending, and Critical states.

Host	Status	Duration	Attempt	Last Check	Status Information
10.94.102.109	Up	-5s	1/3	2016-03-30 22:15:52	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 5.24 ms
10.94.102.114	Up	-47s	1/3	2016-03-30 22:16:15	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 8.91 ms
10.94.102.120	Up	-28s	1/3	2016-03-30 22:16:39	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 5.91 ms
10.94.168.101	Up	-38s	1/3	2016-03-30 22:17:20	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 11.08 ms
10.94.172.29	Up	-43s	1/3	2016-03-30 22:17:33	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 2.70 ms
10.94.172.34	Up	-46s	1/3	2016-03-30 22:17:45	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 12.59 ms
10.94.172.85	Up	-54s	1/3	2016-03-30 22:12:55	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 15.70 ms
10.94.173.17	Up	-33s	1/3	2016-03-30 22:13:14	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 6.75 ms
10.94.173.18	Up	0s	1/3	2016-03-30 22:14:02	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 18.74 ms
10.94.173.19	Up	-21s	1/3	2016-03-30 22:14:19	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 2.50 ms
30.30.1.3	Up	-16s	1/3	2016-03-30 22:14:42	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 0.57 ms
30.30.1.79	Up	-6s	1/3	2016-03-30 22:15:03	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 14.27 ms
localhost	Up	22d 6h 4m 27s	1/10	2016-03-30 22:17:39	OK - 127.0.0.1: rta 0.048ms, lost 0%

2. Nagios XI コンソールでホストに関連したサービスを表示するには、ホームタブをクリックしてから、左ペインで 詳細 > サービス詳細 を選択します。

サービス詳細が右ペインに表示されます。

The screenshot shows the Nagios XI interface with the 'Service Status' section selected. The table lists services under a host, with columns for Host, Service, Status, Duration, Attempt, Last Check, and Status Information. The 'Status Information' column contains detailed log entries for each service.

Host	Service	Status	Duration	Attempt	Last Check	Status Information
10.94.168.101	Dell Chassis Controller Status	Ok	5d 19h 38m 24s	1/3	2016-04-21 04:53:14	#1 Status = OK, FQDD = RAID.ChassisIntegrated.1-1, CacheSize(MB) = 1024, FirmwareVersion = 23.8-0061, Name = Shared PERC8, PatrolReadState = Stopped, SecurityStatus = Unknown, SlotType = PCI Express x8
	Dell Chassis Enclosure Status	Ok	5d 19h 35m 6s	1/3	2016-04-21 04:56:49	#1 Status = OK, FQDD = Enclosure.Internal.0-0:RAID.ChassisIntegrated.1-1, BayID = 0, Connector = 0, FirmwareVersion = 2.00, SlotCount = 25
	Dell Chassis Fan Status	Ok	5d 19h 31m 31s	1/3	2016-04-21 05:01:38	#1 Status = OK, FQDD = fan10, Name = Blower 4, Slot = 10, Speed(RPM) = Not Available #2 Status = OK, FQDD = fan3, Name = Fan 3, Slot = 3, Speed(RPM) = Not Available #3 Status = OK, FQDD = fan5, Name = Fan 5, Slot = 5, Speed(RPM) = Not Available
Dell Chassis I/O Module Status	Unknown	5d 19h 28m 10s	3/3	2016-04-21 06:04:27	#1 Status = UNKNOWN, FQDD = lom1, FabricType = Ethernet, IPv4Address = Not Available, LaunchURL = Not Available, Name = R1-PT VRTX 1Gb Pass-through, PartNumber = 0FT79X, Slot = A	
Dell Chassis Information	Ok	5d 19h 24m 44s	1/3	2016-04-20 13:08:50	Chassis Name = cmc-85FZ132 Model Name = Modular Enclosure Service Tag = 85FZ132 CMC Firmware Version = 2.11.200.201601220009 CMC URL = https://10.94.168.101:443	
Dell Chassis KVM Status	Ok	5d 19h 21m 31s	1/3	2016-04-21 05:11:14	#1 Status = OK, Name = systemkvm	
Dell Chassis Overall Health Status	Critical	5d 19h 17m 49s	3/3	2016-04-21 07:36:50	Overall Chassis = CRITICAL	
Dell Chassis PCIe Devices Status	Ok	5d 19h 14m 25s	1/3	2016-04-21 05:17:55	#1 FQDD = PCIE.ChassisIntegrated.1-1, Name = SPERC_8, AssignedBlade = Shared, AssignedSlot = Shared, Fabric = B, PCIeSlot = 9, PowerState = On #2 FQDD = PCIE.ChassisSlot.2, Name = PERC H810 Adapter, AssignedBlade = System.Modular.SLOT-03, AssignedSlot =	
					#1 Status = OK, FQDD = Disk_Bay.6:Enclosure.Internal.0-0:RAID.ChassisIntegrated.1-1, Capacity(GB) =	

Dell デバイスの監視

Dell デバイスを検出した後、これらのデバイスとそのデバイス情報などの関連するサービス、全体の正常性、およびその他のコンポーネントを監視することができます。監視することができる Dell デバイスのさまざまな側面について、次の項で説明します。

トピック：

- ・ [デバイス情報](#)
- ・ [全体的な正常性状態](#)
- ・ [コンポーネントの正常性](#)
- ・ [アラートとイベント（トラップ）の監視](#)

デバイス情報

Dell デバイス情報サービスは、デバイスに関する基本的な情報を提供します。このサービスは、デフォルトで1日1回ポーリングされます。

表 20. デバイス情報

サービス	ステータス	説明	表示される属性
デル サーバー情報	可能な状況は次のとおりです。 ・ OK ・ 不明 ・ 重要 ・ 警告	このサービスは、基本的なデバイスインベントリ情報を提供します。 ① メモ: シャーシタグはミュラーサーバーにのみ適用され、ノード ID は PowerEdge FM120x4 にのみ適用されます。	・ サーバーホスト FQDN ・ モデル名 ・ デバイスタイプ (iDRAC7 または iDRAC8) ・ Service Tag ・ 製品タイプ (モノリシックまたはモジュラー) ・ シャーシタグ ・ iDRAC ファームウェアバージョン ・ OS 名 ・ OS バージョン ・ iDRAC URL ・ ノード Id
Dell シャーシ情報	可能な状況は次のとおりです。 ・ OK ・ 不明 ・ 重要 ・ 警告	このサービスは、Dell PowerEdge M1000e、PowerEdge VRTX、および PowerEdge FX2/FX2s シャーシの基本的なデバイスインベントリ情報を提供します。	・ シャーシ名 ・ モデル名 ・ Service Tag ・ CMC ファームウェアバージョン ・ CMC URL
Dell ストレージ Compellent 情報	可能な状況は次のとおりです。 ・ OK ・ 不明 ・ 重要 ・ 警告	このサービスは、Dell Compellent 管理 IP の基本的なデバイスインベントリ情報を提供します。	・ ストレージ名 ・ Firmware Version (ファームウェアバージョン) ・ プライマリコントローラ名 ・ プライマリコントローラモデル ・ プライマリコントローラサービスタグ ・ プライマリコントローラ IP ・ セカンダリコントローラ名

サービス	ステータス	説明	表示される属性
Dell ストレージ Compellent コントローラ情報	可能な状況は次のとおりです。	このサービスは、Dell Compellent コントローラ IP の基本的なデバイスインベントリ情報を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> セカンダリコントローラモデル セカンダリコントローラサービスタグ セカンダリコントローラ IP Compellent URL コントローラ名 モデル名 Service Tag Compellent URL プライマリコントローラ
Dell ストレージ EqualLogic グループ情報	可能な状況は次のとおりです。	このサービスは、Dell EqualLogic グループの基本的なデバイスインベントリ情報を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> Group Name (グループ名) グループ URL メンバー数 ボリューム数
Dell ストレージ EqualLogic メンバー情報	可能な状況は次のとおりです。	このサービスは、Dell EqualLogic メンバーの基本的なデバイスインベントリ情報を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> メンバー名 製品シリーズ モデル名 Service Tag Firmware Version (ファームウェアバージョン) シャーシタイプ ディスク数 容量 (GB) 空き容量 (GB) RAID ポリシー RAID Status Group Name (グループ名) Group IP (グループ IP) ストレージプール
Dell ストレージ PowerVault MD 情報	可能な状況は次のとおりです。	このサービスは、Dell PowerVault MD ストレージアレイの基本的なデバイスインベントリ情報を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ストレージ名 Product ID (製品 ID) Service Tag ワールドワイド ID

監視できる各種コンポーネントの情報については、「[コンポーネント正常性の監視](#)」を参照してください。

全体的な正常性状態

デバイスの全体的な正常性状態は、設定された間隔に基づいて定期的にポーリングされます。全体的な正常性状態 サービスは、デフォルトで1時間に1度にスケジュールされています。

表 21. 全体的な正常性状態の情報

サービス	ステータス	説明	WS-MAN 使用時に表示される属性	SNMP 使用時に表示される属性
デルサーバーの全体的な正常性状態	サポートされている Dell デバイスには次の状態があります。	デルサーバーのグローバルな正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> システム全体 バッテリー メモリ 	<ul style="list-style-type: none"> システム全体 内蔵デュアル SD モジュール (IDSDM) カードユニット

サービス	ステータス	説明	WS-MAN 使用時に表示される属性	SNMP 使用時に表示される属性
	<ul style="list-style-type: none"> · OK · 警告 · 不明 · 重要 		<ul style="list-style-type: none"> · 電圧 · ストレージ · 電源装置 · ファン · 温度 	<ul style="list-style-type: none"> · バッテリー · 電源装置 · セキュアデジタル(SD)カードデバイス · SDカードユニット · 冷却ユニット · ファン · シャーシ · IDSDMカードデバイス · アンペア数 · 電源ユニット · 電圧 · プロセッサ · 温度 · Chassis Intrusion · ストレージ
Dell シャーシの全体的な正常性状態		Dell シャーシのグローバルな正常性状態を提供します。	シャーシ全体	該当なし
Dell ストレージ EqualLogic メンバーの全体的な正常性状態		Dell EqualLogic ストレージアレイのグローバルな正常性状態を提供します。	該当なし	メンバー全体
Dell ストレージ Compellent の全体的な正常性状態		Dell Compellent ストレージアレイのグローバルな正常性状態を提供します。	該当なし	Storage Center 全体
Dell ストレージ Compellent コントローラの全体的な正常性状態		Dell Compellent ストレージアレイのコントローラのグローバルな正常性状態を提供します。	該当なし	コントローラ全体
Dell ストレージ PowerVault MD の全体的な正常性状態		Dell PowerVault MD ストレージアレイのグローバルな正常性状態を提供します。	該当なし	ストレージアレイ全体

このストレージ属性の状態は、物理ディスク、仮想ディスク、コントローラなどのストレージコンポーネントの累積的な正常性状態を示します。

コンポーネントの正常性

これは、定期的なポーリングに基づく、Dell デバイスのコンポーネントレベルの正常性状態に対する正常性監視です。デフォルトでは、コンポーネント正常性サービスは 4 時間ごとに 1 回スケジュールされます。

関連するオプションで検出ユーティリティを実行すると、対応するサービスが作成されます。これらのサービスは定期的に実行され、コンポーネントの全体的な正常性をアップデートします。コンポーネントの状態と情報は、Nagios XI コンソールに表示されます。

状態情報列のコンポーネント情報のフォーマットは、<Attribute>=<Value>, <Attribute>=<Value> です。

例 : Status=CRITICAL, FQDD=Fan.Embedded.1, State=Enabled

表 22. Dell デバイスコンポーネント正常性情報

サービス	ステータス	説明	WS-MAN 使用時に表示される属性	SNMP 使用時に表示される属性
デル サーバー物理ディスク状態	可能な状況は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none">· OK· 警告· 不明· 重要	Dell サーバー内にある物理ディスクの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none">· ステータス· 完全修飾デバイス記述子 (FQDD)· State (状態)· プロダクト ID·シリアル番号· サイズ (GB)· ファームウェアバージョン· メディアタイプ· 空き容量 (GB)	<ul style="list-style-type: none">· ステータス· FQDD· State (状態)· ファームウェアバージョン· 空き容量 (GB)· メディアタイプ· プロダクト ID·シリアル番号· サイズ (GB)
デル サーバー仮想ディスク状態		Dell サーバー内にある仮想ディスクの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none">· ステータス· FQDD· State (状態)· サイズ (GB)· 書き込みポリシー· 読み取りポリシー· レイアウト·ストライプサイズ· メディアタイプ	<ul style="list-style-type: none">· ステータス· FQDD· State (状態)· レイアウト· メディアタイプ· 読み取りポリシー· サイズ (GB)·ストライプサイズ· 書き込みポリシー
デル サーバーファン状態		デル サーバー内にあるファンの全体的な正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none">· ステータス· FQDD· State (状態)· 速度 (RPM)	<ul style="list-style-type: none">· ステータス· FQDD· State (状態)· 速度 (RPM)
Dell サーバーバッテリーステータス		デル サーバー内にあるバッテリの全体的な正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none">· ステータス· 場所· State (状態)· 読み取り	<ul style="list-style-type: none">· ステータス· 場所· State (状態)· 読み取り
デル サーバーイントルージョン状態		デル サーバー内にあるシャーシイントルージョンの全体的な正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none">· ステータス· 場所· State (状態)· 読み取り	<ul style="list-style-type: none">· ステータス· 場所· State (状態)· タイプ· 読み取り
デル サーバーネットワークデバイス状態		Dell サーバー内にある NIC の最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none">· 接続状態· FQDD· Name (名前)· ファームウェアバージョン· LinkSpeed	<ul style="list-style-type: none">· 接続状態· FQDD· Name (名前)
デル サーバー CPU 状態		デル サーバー内にある CPU の全体的な正常性状態を提供します。	使用できません	<ul style="list-style-type: none">· ステータス· FQDD· State (状態)· コア数· 現在の速度 (GHz)· Name (名前)

サービス	ステータス	説明	WS-MAN 使用時に表示される属性	SNMP 使用時に表示される属性
デル サーバー電源装置状態		デル サーバー内にある電源装置の全体的な正常性状態を提供します。	使用できません	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ FQDD ・ 機能状況 ・ 入力ワット数 (W) ・ 出力ワット数 (W) ・ センサー状況
デル サーバー温度プロープ状態		デル サーバー内にある温度プロープの全体的な正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ 場所 ・ State (状態) ・ 測定値 (摂氏) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ 場所 ・ State (状態) ・ 測定値 (摂氏)
デル サーバー電圧プロープ状態		デル サーバー内にある電圧プロープの全体的な正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ 場所 ・ State (状態) ・ 読み取り 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ 場所 ・ State (状態) ・ 読み取り
デル サーバーコントローラ状態		Dell サーバー内にあるストレージコントローラの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ FQDD ・ キャッシュサイズ (MB) ・ ファームウェアバージョン ・ Name (名前) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ FQDD ・ キャッシュサイズ (MB) ・ ファームウェアバージョン ・ Name (名前)
デル サーバー電流量状態		デル サーバー内にある電流量プロープの全体的な正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ 場所 ・ State (状態) ・ 測定値 (A) または測定値 (W) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ 場所 ・ State (状態) ・ 測定値 (A) または測定値 (W)
デル サーバー SD カード状態		デル サーバー内にあるSDカードの全体的な正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステータス ・ FQDD ・ State (状態) ・ 書き込み禁止 ・ 初期化状況 ・ サイズ (GB) ・ 使用可能容量 (GB) 	使用できません
Dell サーバー FC NIC 状態		Dell サーバー内にあるFC NIC の全体的な正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 接続状態 ・ FQDD ・ Name (名前) ・ ファームウェアバージョン ・ LinkSpeed 	使用できません
Dell サーバー保証情報		Dell サーバーの保証情報状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ サービスタグ ・ サービスレベルの詳細 ・ アイテム番号 ・ Device Type (デバイスタイプ) ・ 出荷日 (UTC) ・ 開始日 (UTC) ・ 終了日 (UTC) ・ 残りの日数 	<ul style="list-style-type: none"> ・ サービスタグ ・ サービスレベルの詳細 ・ アイテム番号 ・ Device Type (デバイスタイプ) ・ 出荷日 (UTC) ・ 開始日 (UTC) ・ 終了日 (UTC) ・ 残りの日数

表 23. Dell シャーシのコンポーネント正常性情報

サービス	ステータス	説明	WS-MAN 使用時に表示される属性
Dell シャーシ物理ディスク状態	<p>可能な状況は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • OK • 警告 • 不明 • 重要 	<p>Dell シャーシ内にある物理ディスクの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。</p> <p>Dell PowerEdge VRTX シャーシにのみ適用可能です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ステータス • FQDD • 容量 (GB) • フームウェアバージョン • 空き容量 (GB) • メディアタイプ • モデル • パーツ番号 • セキュリティ状態 • スロット
Dell シャーシ仮想ディスク状態		<p>Dell シャーシ内にある仮想ディスクの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。</p> <p>Dell PowerEdge VRTX シャーシにのみ適用可能です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ステータス • FQDD • バスプロトコル • 容量 (GB) • Media Type (メディアタイプ) • Name (名前) • RAID タイプ • 読み取りポリシー • ストライプサイズ • 書き込みポリシー
Dell シャーシ PCIe デバイス状態		<p>すべての Dell シャーシ PCIe デバイスインスタンスの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • FQDD • Name (名前) • 割り当て済みブレード • 割り当て済みスロット • ファブリック • 電源状態 • PCIe スロット
Dell シャーシファン状態		<p>Dell シャーシ内にあるファンの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ステータス • FQDD • Name (名前) • スロット • 速度 (RPM)
Dell シャーシ電源装置状態		<p>Dell シャーシ内にある電源装置の最悪な場合における集約正常性状態を提供します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ステータス • FQDD • 入力電流 (A) • 入力電圧 (V) • Name (名前) • 出力電力 (W) • パーツ番号 • スロット
Dell シャシコントローラ状態		<p>Dell シャーシ内にあるストレージコントローラの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。</p> <p>Dell PowerEdge VRTX シャーシにのみ適用可能です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ステータス • FQDD • キャッシュサイズ (MB) • フームウェアバージョン • Name (名前) • 巡回読み取り状態 • セキュリティ状態

サービス	ステータス	説明	WS-MAN 使用時に表示される属性
Dell シャーシエンクロージャ状態		Dell シャーシ内にあるエンクロージャの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。Dell PowerEdge VRTX シャーシにのみ適用可能です。	<ul style="list-style-type: none"> スロットタイプ ステータス FQDD ベイ ID コネクタ ファームウェアバージョン スロット数
Dell シャーシ IO モジュール状態		Dell シャーシ内にある IO モジュールの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ステータス FQDD ファブリックタイプ IPv4 アドレス 起動 URL Name (名前) ポート番号 スロット
Dell シャーシスロット情報		Dell シャーシ内にあるスロットの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ステータス スロット番号 ホスト名 モデル サービスタグ iDRAC IP
Dell シャーシ KVM 状態		Dell シャーシ内にある KVM(キーボード、ビデオ、マウス) の最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ステータス Name (名前)
Dell シャーシ保証情報		Dell シャーシの保証情報状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> サービスタグ サービスレベルの詳細 アイテム番号 Device Type (デバイスタイプ) 出荷日 (UTC) 開始日 (UTC) 終了日 (UTC) 残りの日数

表 24. Dell EqualLogic のコンポーネント正常性情報

サービス	ステータス	説明	WS-MAN 使用時に表示される属性
Dell ストレージ EqualLogic メンバー物理ディスク状態	<ul style="list-style-type: none"> OK 警告 不明 重要 	可能な状況は次のとおりです。 Dell EqualLogic メンバー内にある物理ディスクの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ステータス スロット ファームウェアバージョン モデル SerialNumber 合計サイズ (GB)
Dell ストレージ EqualLogic グループボリューム状態		EqualLogic グループ内にあるボリュームの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ステータス Name (名前) 合計サイズ (GB) 関連プール

サービス	ステータス	説明	WS-MAN 使用時に表示される属性
Dell ストレージ EqualLogic グループストレージプール情報		ストレージプール内のすべての Dell EqualLogic ストレージアレイの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> Name (名前) メンバー数 ボリューム数
Dell ストレージ EqualLogic メンバー保証情報		Dell EqualLogic メンバーの保証情報状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> サービスタグ サービスレベルの詳細 アイテム番号 Device Type (デバイスタイル) 出荷日 (UTC) 開始日 (UTC) 終了日 (UTC) 残りの日数

表 25. Dell Compellent のコンポーネント正常性情報

サービス	ステータス	説明	WS-MAN 使用時に表示される属性
Dell ストレージ Compellent 物理ディスク状態	可能な状況は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none">OK警告不明重要	Dell Compellent ストレージアレイ内にある物理ディスクの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ステータス Name (名前) バスタイプ ディスクエンクロージャ番号 合計サイズ (GB)
Dell ストレージ Compellent ボリューム状態		Dell Compellent ボリュームの最悪な場合における集約正常性状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ステータス ボリューム名
Dell ストレージ Compellent コントローラ保証情報		Dell Compellent コントローラの保証情報状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> サービスタグ サービスレベルの詳細 アイテム番号 Device Type (デバイスタイル) 出荷日 (UTC) 開始日 (UTC) 終了日 (UTC) 残りの日数

表 26. Dell PowerVault MD 保証情報

サービス	ステータス	説明	WS-MAN 使用時に表示される属性
Dell ストレージ PowerVault MD 保証情報	可能な状況は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none">OK警告不明重要	Dell PowerVault MD ストレージアレイの保証情報状態を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> サービスタグ サービスレベルの詳細 アイテム番号 Device Type (デバイスタイル) 出荷日 (UTC) 開始日 (UTC) 終了日 (UTC) 残りの日数

(i) メモ:

Compellent コントローラの正常性を監視する方法の詳細については、[Dell.com/support](#) にある『**Dell Compellent Controllers User's Guide**』(Dell Compellent コントローラユーザーズガイド) を参照してください。

Dell シャーシエンクロージャ状態は、エンクロージャの プライマリ 状態のみを表示します。詳細については、[Dell PowerEdge VRTX](#) シャーシコンソール、あるいは [Dell.com/support](#) にある『**Dell PowerEdge VRTX Chassis User's Guide**』(Dell PowerEdge VRTX シャーシユーザーズガイド) を参照してください。

アラートとイベント（トラップ）の監視

検出された Dell デバイスによって生成されたアラートとイベント（トラップ）を非同期で受信することができます。アラートが受信されると、それぞれのデバイスのサービスは、最後に受信したアラートのアラートサマリメッセージとアラート重大度を Nagios XI コンソールに表示します。

次の表は、各種 Dell デバイスでサポートされているトラップのリストです。

表 27. Dell トラップ情報

サービス	ステータス	説明
Dell Server トラップ	可能な状況は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none">・ OK・ 警告・ 不明・ 重要	エージェントフリー方式で検出された Dell サーバーのトラップ情報を提供します。
Dell シャーシ トラップ	可能な状況は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none">・ OK・ 警告・ 不明・ 重要	Dell M1000e、VRTX、および FX2/FX2s シャーシのトラップ情報を提供します。
Dell ストレージ EqualLogic メンバートラップ	可能な状況は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none">・ OK・ 警告・ 不明・ 重要	Dell EqualLogic PS-Series ストレージアレイのトラップ情報を提供します。
Dell ストレージ Compellent コントローラ トラップ	可能な状況は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none">・ OK・ 警告・ 不明・ 重要	Dell Compellent ストレージアレイのトラップ情報を提供します。
Dell ストレージ PowerVault MD トラップ	可能な状況は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none">・ OK・ 警告・ 不明・ 重要	Dell PowerVault MD ストレージアレイのトラップ情報を提供します。

SNMP アラートの表示

前提条件 :

- ・ SNMPPTT がインストールおよび設定済みであり、SNMPPTT で Dell 統合が設定されている。
- ・ サポートされている Dell デバイスで、SNMP トラップ送信先が設定されている。

SNMP アラートを表示するには、次の手順を実行します。

1. Nagios XI ユーザーインターフェースで、ホームタブをクリックしてから、左ペインで **サービス詳細** を選択します。
サービス状態 ページが表示されます。

2. それぞれの Dell デバイス固有のトラップサービスに移動します。

最後に受信した SNMP アラートのみが状態情報に表示され、アラートの重大度が状態内でアップデートされます。

Dell デバイスコンソールの起動

Dell デバイス固有のコンソールを起動して、そのデバイスの監視中に発生する可能性のある問題をさらにトラブルシューティングすることができます。Nagios XI コンソールの **ホスト詳細** または **サービス詳細** ビューから起動することができます。

1. Nagios XI ホーム ページに移動します。
2. 左ペインで **ホスト詳細** または **サービス詳細** をクリックします。
3. 右ペインの **ホスト** の下で、コンソールを起動するホストをクリックします。
選択したホストに対して **ホスト状態詳細** ページが表示されます。
4. 高度 アイコンをクリックすることにより、高度オプションを選択します。  アイコンで識別できます。
高度な状態詳細 ページが表示されます。
5. その他のオプションの下で、**Nagios Core** に表示 リンクをクリックします。
ホスト情報 ページが表示されます。
6. 電源アイコンを  Dell デバイスの隣にある追加ホストアクションの実行（追加アクション アイコン）をクリックします。
対応する Dell コンソールが新しいウィンドウに起動されます。

トピック：

- Dell デバイスとそれらのコンソール

Dell デバイスとそれらのコンソール

サポートされている Dell デバイスからさまざまな Dell コンソールを起動することで、監視中の Dell デバイスに関する詳細な情報を取得することができます。

表 28. Dell デバイスとそれらのコンソール

Dell デバイス	適用可能なコンソール
Dell サーバー	Dell Integrated Remote Access Controller コンソール
Dell PowerEdge M1000e シャーシ	Dell PowerEdge M1000e シャーシコントローラ管理コンソール
Dell PowerEdge VRTX シャーシ	Dell PowerEdge VRTX シャーシコントローラ管理コンソール
Dell PowerEdge FX2/FX2s シャーシ	Dell PowerEdge FX2 シャーシコントローラ管理コンソール
Dell Compellent ストレージアレイ	Dell Compellent Storage Manager コンソール
Dell EqualLogic PS-Series ストレージアレイ	Dell EqualLogic Group Manager コンソール

Dell デバイスの保証情報

この機能では、検出された Dell デバイスの保証情報にアクセスできます。この機能により、Dell デバイスの保証詳細を Nagios XI コンソールで監視できるようになります。保証情報を取得するには、アクティブなインターネット接続が必要です。インターネットに直接アクセスすることができず、プロキシ設定を使用してインターネットにアクセスしている場合は、ホスト名 `api.dell.com` が `etc/hosts` ファイルで解決されるようにします。

保証情報の属性

それぞれの Dell デバイスの保証情報は、Nagios XI コンソールに表示されます。Dell デバイスは、保証情報について定期的にポーリングされます。検出されたデバイスに対する保証ポーリングのデフォルトスケジュールは 24 時間に 1 回です。

検出されたデバイスに対して保証情報がポーリングされると、次の保証属性が Nagios XI コンソールに表示されます。

- ・ **サービスタグ** - 検出されたデバイスのサービスタグです。
- ・ **サービスレベルの詳細** - 保証のタイプの説明です。
- ・ **アイテム番号** - このタイプの保証の Dell アイテム番号です。
- ・ **デバイスタイプ** - 保証のタイプです。
- ・ **出荷日 (UTC)** - アセットが出荷された日付です。
- ・ **開始日 (UTC)** - 保証の開始日です。
- ・ **終了日 (UTC)** - 保証の終了日です。
- ・ **残りの日数** - 保証が期限切れになるまでの残り日数です。

保証情報状態は、保証パラメータ定義に基づいて決定され、次のものがあります。

- ・ **通常** - 保証が期限切れになるまでの日数が <Warning> 日を超えることを示します。デフォルト値は 30 日です。
- ・ **警告** - 保証が期限切れになるまでの日数が <Warning> 日以下で、なおかつ <Critical> 日より大きいことを示します。<Warning> と <Critical> のデフォルト値はそれぞれ 30 日と 10 日です。
- ・ **重要** - 保証が <Critical> 日以内に期限切れになることを示します。デフォルト値は 10 日です。
- ・ **不明** - 保証情報を取得できないことを示します。

WarrantyURL - 保証 URL アドレスです。

Dell デバイスの保証が期限切れになっているか、Days Remaining がゼロになっている場合、そのデバイスの重大度は **重要** になります。

トピック :

- ・ **保証情報の表示**

保証情報の表示

検出された Dell デバイスの保証情報を表示するには、事前に次のことを確認してください。

- ・ アクティブなインターネット接続がある。
- ・ 検出されたデバイスに有効なサービスタグが存在する。

デバイスが正常に検出されると、その保証情報が **状態情報** 列に表示されます。Dell デバイスの詳細情報を表示するには、次の手順を実行します。

1. Dell デバイスを検出します。
 2. サービスの下にある **<Dell デバイス> 保証情報** をクリックします。
- 選択したデバイスの詳細情報が **サービス状態情報** ページに表示されます。

たとえば、次のとおりです。

Dell VRTX シャーシの保証サービス情報を表示するには、**Dell シャーシ保証情報** をクリックします。

(i) メモ: Dell EqualLogic ストレージアレイの場合、保証サービスは EqualLogic メンバー IP にのみ関連付けられます。

Dell Compellent ストレージアレイの場合、保証サービスは Compellent コントローラ IP にのみ関連付けられます。

Dell PowerVault MD ストレージアレイの場合、保証情報は最新のファームウェアバージョンに対してのみ使用可能になります。

生成されたアラートの Knowledge Base (KB) 情報

Nagios XI コンソールでは、検出された Dell デバイスによって生成された SNMP アラートに関する詳細情報をそのデバイスの KB メッセージから取得することができます。

次の項では、KB 情報を表示する手順を説明します。

トピック：

- KB 情報の表示

KB 情報の表示

Nagios XI コンソールでは、検出された Dell デバイスによって生成された SNMP アラートに関する詳細情報をそのデバイスの KB メッセージから取得することができます。

検出された Dell デバイスによって生成された SNMP アラートの KB メッセージを表示するには、次の手順を実行します。

1. Nagios XI にログインします。
2. 左ペインで、**詳細** の下の **サービス詳細** をクリックします。
3. サービス の下にあるそれぞれのデバイストラップまたはアラートに移動し、**状態情報** の下にある **詳細情報** ハイパーアリンクを右クリックし、**新規タブを開く** を選択します。それぞれのデバイスの KB メッセージが新しいタブに表示されます。
4. KB メッセージ ページで、Nagios XI コンソールに表示されているそれぞれのイベント ID または KB メッセージを検索して、このアラートの詳細情報を表示します。

例：シャーシトラップの KB メッセージを表示するには、次の手順を実行します。

1. サービス の下にある Dell シャーシトラップまでスクロールダウンし、**状態情報** の下にある **詳細情報** ハイパーアリンクを右クリックし、**新規タブを開く** を選択します。
2. Dell シャーシトラップによって生成されたそれぞれのイベント ID または KB メッセージ (LIC212 など) を検索して、この Dell シャーシアラートに関する詳細情報を表示します。

生成されたアラートの KB メッセージがこの手順で見つからない場合は、「Dell.com/support/article/us/en/19」にアクセスし、Dell デバイスによって生成されたイベント ID または KB メッセージを使用して KB メッセージを検索してください。

Dell デバイスまたはサービスの削除

監視しない Dell デバイスを削除することができます。ホストを削除する前に、まず、そのホストに関連付けられているすべてのサービスを削除する必要があります。

1. お使いの資格情報で Nagios XI にログインします。
2. **設定** に移動し、ドロップダウンメニューから **Core Config マネージャ** をクリックします。
3. 右ペインの **Nagios XI サマリ** タブの下で、**サービス** をクリックします。
あるいは、左ペインの **監視** の下で **サービス** をクリックすることもできます。
検出ホストに関連付けられているすべてのサービスが表示されます。
4. そのホストに隣接するチェックボックスをクリックすることによって削除するサービスを選択してから、右ペインの下部にある **チェック付き項目の処置**：ドロップダウンメニューから **削除** を選択します。

1つのサービスのみを削除するには、 アイコンを **アクション** メニューの下でクリックします。

あるいは、検索ボックスにホスト IP アドレスを入力し、**検索** をクリックすることもできます。これにより、そのホストにのみ関連付けられているすべてのサービスがフィルタされます。削除するサービスを選択し、それらを削除します。

5. **OK** をクリックして確認します。
選択したサービスが削除されます。
6. ページの下部にある **設定の適用** をクリックします。
選択したサービスが削除されます。

トピック：

- [Dell デバイスの削除](#)

Dell デバイスの削除

データセンターから削除するホストに関連付けられたすべてのサービスを削除したら、次の手順を実行します。

1. お使いの資格情報で Nagios XI にログインします。
2. **設定** に移動し、**Core Config マネージャ** をクリックします。
3. 右ペインの **Nagios XI サマリ** タブの下で、**ホスト** をクリックします。
あるいは、左ペインの **監視** の下で **ホスト** をクリックすることもできます。
検出ホストが表示されます。
4. ホストに隣接するチェックボックスをクリックすることによって削除するホストを選択してから、右ペインの下部にある **チェック付き項目の処置**：ドロップダウンメニューから **削除** を選択します。
1つのホストのみを削除するには、 アイコンを **アクション** メニューの下でクリックします。
あるいは、検索ボックスにホスト IP アドレスを入力し、**検索** をクリックすることもできます。ホストを選択し、それを削除します。
5. **OK** をクリックして確認します。
6. ページの下部にある **設定の適用** をクリックします。
選択したホストが削除されます。

トラブルシューティング

本項では、Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in の使用中に発生する可能性がある問題と、その解決方法を説明します。

Nagios XI コンソールにおいて、SNMP を使用して検出されたデバイスに対して表示されないサービス（サービスパラメータ）がある

1. Net-SNMP バージョン 6.0.1以降がインストールされていることを確認します。
2. デバイスを再検出します。

サービス詳細 ビューにおいて状態情報が 256 文字で切り捨てられる

Nagios XI インタフェースでは、サービスの状態情報は 256 文字までしか表示されません（それ以降は切り捨てられます）。

この問題の解決方法の詳細については、support.nagios.com/kb/article.php?id=478、または support.nagios.com/kb にある『Common Problems Articles』（共通の問題の記事）を参照してください。

iDRAC に接続できない

iDRAC に接続できない場合、トランスポートレイヤセキュリティ（TLS）バージョン 1.1以降では、iDRAC7 または iDRAC8 がセキュア接続の暗号化プロトコルとしてデフォルトで有効化されないことに原因がある可能性があります。この問題の解決方法の詳細については、bugzilla.redhat.com/show_bug.cgi?id=1170339 を参照してください。

IPv6 SNMP トラップがそれに対応するデルデバイスに関連付けられない

これは、Dell OpenManage Plug-in の制限によるものではなく、Net-SNMP ライブリが受信 IPv6 トラップをスプールする方法のバグによるものです。これにより、SNMPTT は IPv6 アドレスを正しい DNS レコードに解決することができず、その結果、Nagios XI に誤った IPv6 アドレスが送信されます。

Net-SNMP のバグの詳細については、sourceforge.net/p/net-snmp/bugs/2704/ を参照してください。

IPv6 トラップを受信するように Nagios XI を設定する方法の詳細については、support.nagios.com/kb/article.php?id=499 にある Nagios Knowledge Base (KB) の記事を参照してください。

Nagios XI コンソールに、検出されたデルデバイスのトラップサービスが表示されません

1. SNMPTT をインストールします。
SNMPTT がインストールされていない場合、トラップサービスは検出されたどのデルのデバイスにも作成されません。
2. cd <NagiosXI installed path>/html/includes/configwizards/Dell_OM_NagiosXI_monitoring_wizard/script を実行してから以下のコマンドを実行することにより、トラップ統合を実施します。

```
./postinstall.sh trap
```

3. snmptt.ini ファイルがインストールされている場所のパスを入力し、**ENTER** を押します。あるいは、**Enter** を押してデフォルトのファイルパス /etc/snmp/snmptt.ini で続行することもできます。
4. トランプ設定ファイルがインストールされている場所のパスを入力し、**ENTER** を押して続行します。あるいは、**Enter** を押してデフォルトのファイルパス '/usr/local/nagios/libexec' で続行することもできます。
5. トランプ統合が完了したら、SNMPTT サービスを再起動し、次のコマンドを実行します。

```
service snmptt restart
```
6. 監視ウィザードを使用してデバイスを再検出し、**設定ウィザード : Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in - 手順 2** でそれぞれのトランプサービスを選択します。

Dell OpenManage Plug-in 固有のサービスが「SNMP セッション作成中のエラー」というメッセージを表示する

次の条件が満たされていることを確認します。

1. 推奨バージョンの Net-SNMP および Net-IP がインストールされている。IPv6 を使用している場合は、Perl Module Socket6 もインストールされている必要があります。
2. 指定された IP アドレスまたはホストが到達可能である。
3. その IP アドレスまたはホストで SNMP が有効になっている。

Dell OpenManage Plug-in 固有のサービスが「ホストと通信中の WSMAN エラー」というメッセージを表示する

次の条件が満たされていることを確認します。

1. OpenWSMAN とその Perl バインディング、および Net-IP がインストールされている。
2. 指定された IP アドレスまたはホストが到達可能である。

Dell OpenManage Plug-in 固有のサービスが「コンポーネント情報 = 不明」というメッセージを表示する

(i) メモ: これは、そのコンポーネントが検出されたデルデバイスで使用できない場合に期待されるメッセージです。

コンポーネントが使用可能であり、メッセージをまだ受信している場合は、プロトコルタイムアウトが原因である可能性があります。監視ウィザードを使用してデバイスを再検出し、監視要件に基づいてプロトコル固有のタイムアウト値を設定します。

デルデバイスによって生成された SNMP アラートを Nagios XI コンソールで表示できない

SNMPTT が正しくインストールされていることを確認してから、次の手順を実行してトランプを統合します。

1. cd < NagiosXI installed path >/html/includes/configwizards/Dell_OM_NagiosXI_monitoring_wizard/script を実行し、次のコマンドを実行します。

```
./postinstall.sh trap
```

- snmpptt.ini ファイルがインストールされている場所のパスを入力し、**ENTER** を押します。あるいは、**Enter** を押してデフォルトのファイルパス /etc/snmp/snmpptt.ini で続行することもできます。
- トラップ設定ファイルがインストールされている場所のパスを入力し、**ENTER** を押して続行します。あるいは、**Enter** を押してデフォルトのファイルパス '/usr/local/nagios/libexec' で続行することもできます。
- トラップ統合が完了したら、SNMPTT サービスを再起動して、次のコマンドを実行します。

```
service snmpptt restart
```

特定のシャーシ固有のコンポーネント属性情報を Nagios XI コンソールで監視できない

Dell シャーシの次のコンポーネント属性情報は、RACADM ユーティリティに依存しています。

- Dell シャーシファンステータス の 速度 (RPM)**
- Dell シャーシ電源装置ステータス の 入力電流 (A)**
- Dell シャーシ電源装置ステータス の 入力電圧 (V)**
- Dell シャーシ電源装置ステータス の 出力電力 (W)**
- Dell シャーシ I/O モジュールステータス の ステータス**

RACADM をインストールし、次のポーリングサイクルが完了するまで待ちます。

あるいは、そのサービスを選択し、**サービスステータス詳細** ページ内の **クイックアクション** の下にある **強制的に即時のチェック** リンクをクリックすることもできます。

RACADM のダウンロードとインストールの詳細については、「en.community.dell.com/techcenter/systems-management/w/wiki/3205.racadm-command-line-interface-for-drac」にアクセスしてください。

検出されたデルデバイスの保証情報を Nagios XI コンソールで監視できない

- アクティブなインターネット接続があることを確認します。インターネットに直接アクセスすることができず、プロキシ設定を使用してインターネットにアクセスしている場合は、ホスト名 `api.dell.com` が `etc/hosts` ファイルで解決されるようにします。

保証情報を表示できないままの場合は、システムに Java バージョン 1.6 以降がインストールされていることを確認します。Dell プラグインのインストール後に Java がインストールされた場合は、次の手順を実行します。

- JAVA をインストールします。
- 監視ウィザードを使用してデバイスを再検出し、**設定ウィザード : Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in - 手順 2** で保証情報サービスを選択します。

よくあるお問い合わせ（FAQ）

1. 質問：Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in のライセンスに関する情報を教えてください。

回答：このプラグインは無料でインストールして使用することができます。

2. 質問：このプラグインでサポートされているデルのハードウェアモデルを教えてください。

回答：対応デルプラットフォームのリストについては、「[サポートマトリックス](#)」を参照してください。

3. 質問：データセンターで旧世代（第9～11世代）のサーバーを使用しています。このプラグインでこれらのサーバーを監視できますか。

回答：いいえ、このプラグインを使用して旧世代のサーバー（第9～11世代）を監視することはできません。このプラグインでは、第12世代以降の Dell PowerEdge サーバーでサポートされている iDRAC with LC を介したデルサーバーを監視のみが可能です。Nagios Exchange では、それより前の世代のサーバーを監視することができる、これ以外のプラグインが提供されています。

4. 質問：デルサーバーの帯域内監視メソッドと帯域外（OOB）監視メソッドの違いを教えてください。

回答：デルサーバーを監視する方法には、サーバーのオペレーティングシステムにインストールされた OpenManage Server Administrator (OMSA) と呼ばれるソフトウェアを介した帯域内メソッドと、iDRAC with LC を介した帯域外メソッドの2つがあります。

ハードウェアである iDRAC with LC はサーバーのマザーボード上に搭載されており、管理者はマシンの電源が入っているかどうか、またはオペレーティングシステムがインストールされているか機能しているかに関わらず、デルサーバーを監視および管理することができます。このテクノロジは、OMSAなどのソフトウェアエージェントを使用することなくどこからでも機能します。これに対し、帯域内管理、すなわち OMSA は管理されているサーバーにインストールされている必要があります、マシンの起動後、オペレーティングシステムが実行されており、機能している場合にのみ機能します。OMSA ソフトウェアには、BIOS 設定へのアクセスやオペレーティングシステムの再インストールが許可されない、およびシステムの起動を妨げる問題の修正に使用できないなどの制約があります。

5. 質問：このプラグインを使用して、iDRAC with LC ではなく OpenManage Server Administrator (OMSA) エージェントでデルサーバーを監視することはできますか。

回答：いいえ、このプラグインでは OMSA エージェントを使用してデルサーバーを監視することはできません。ただし、Nagios Exchange でこれを実現することができるその他プラグイン入手することは可能です。使用可能なデルプラグインのリストに関する詳細については、URL : exchange.nagios.org/directory/Plugins/Hardware/Server-Hardware/Dell を参照してください。

6. 質問：このプラグインと、Nagios Exchange で入手できるその他プラグインとの違いを教えてください。

回答：このプラグインの主な機能は、iDRAC with LC (Dell PowerEdge サーバー)、Dell シャーシ、および Dell ストレージアレイを使用したエージェントフリーの帯域外メソッドでサポート対象のデルデバイスのハードウェアを監視することです。このプラグインの使用により、SNMP および WS-MAN プロトコルを通じて（全体レベルおよびコンポーネントレベルの正常性監視を含む）検出済みデルデバイスの包括的なハードウェアレベル情報を得ることができます。このプラグインは、デルデバイスから生成されたアラートまたはイベント（トラップ）の監視を可能にし、トラブルシューティング、設定、および管理アクティビティをさらに実行するためのウェブコンソール起動をサポートします。ここで説明した機能には、Nagios Exchange にあるその他プラグインでは利用できないものもあります。

7. 質問：このプラグインではどの言語がサポートされていますか。

回答：プラグインで現在サポートされているのは英語のみです。

8. 質問：OpenWSMAN ディストリビューションとその Perl バインディングはどこにありますか。

回答：システムにデフォルトの Perl バージョンが存在する（オペレーティングシステムの一部としてインストールされている）場合、「Build.opensuse.org/package/show/Openwsman/openwsman」にアクセスして OpenWSMAN ライブラリとその Perl バインディングをダウンロードします。

デフォルトバージョン以外の Perl バージョンをインストールした場合、または Perl バインディングがない場合は、「Github.com/Openwsman/openwsman」にアクセスし、手順に従って Perl バインディングをコンパイルおよび使用します。

付録

iDRAC ウェブコンソールを使用した iDRAC の SNMP パラメータの設定

1. iDRAC (第 12 世代以降の Dell PowerEdge サーバー) ウェブコンソールを起動して、コンソールで ネットワーク > サービス と移動します。
2. 次の SNMP エージェントプロパティを設定します。
 - a. 有効を True に設定し、SNMP プロトコルを All (SNMP v1/v2/v3) に設定します。
 - b. コミュニティ文字列を **SNMP コミュニティ名** に設定します。
 - c. 適用をクリックして設定を送信します。

(i) メモ: プラグインは、iDRAC との通信に SNMP v1 または SNMP v2 プロトコルのみを使用します。

RACADM スクリプトを使用した iDRAC の SNMP パラメータの設定

1. 次の ssh コマンドを実行して、iDRAC RACADM CLI を起動します。

```
ssh root@<iDRAC IP>
```

2. 次のコマンドを実行して、コマンドモードを **racadm** に変更します。

```
racadm
```

3. 次のコマンドを実行して SNMP コミュニティ文字列を設定します。

```
racadm set idrac.SNMP.AgentCommunity <community string>
```

4. 次のコマンドを実行して SNMP エージェントを有効にします。

```
racadm set idrac.SNMP.AgentEnable 1
```

(値 : 0 - 無効、1 - 有効)

5. 次のコマンドを実行して SNMP プロトコルを すべて に設定します。

```
racadm set idrac.SNMP.SNMPProtocol 0
```

(値 : 0 - すべて、1 - SNMPv3)

6. 次のコマンドを実行して設定を検証します。

```
racadm get idrac.SNMP.Alert
```

iDRAC ウェブコンソールを使用した iDRAC の SNMP トランプ宛先アドレスの設定

1. iDRAC にログインします。
2. **概要 > アラート** を選択します。
3. 右ペインで、次のアクションを実行します。

- アラート セクションで、アラート を有効にします。
 - アラートフィルタセクション で、カテゴリ と 重要度 にある必要なフィールドを選択します。これらのフィールドを1つも選択していなければ、SNMP アラートの受信は行われません。
 - アラートとリモートシステムログの設定 セクションで、必要なフィールドを選択します。これにより、SNMP アラートが設定されます。
4. 右ペインで、**SNMP と電子メール設定** タブをクリックし、次のアクションを実行します。
- IP 送信先リスト** セクションで、要件に応じて **宛先アドレス** フィールドに入力し、それぞれの **状態** チェックボックスが選択されていることを確認して **適用** をクリックします。
 - IP 送信先リスト** セクションの一番下にある **コミュニティ文字列** と **SNMP アラートポート番号** を必要に応じて設定し、**適用** をクリックします。
 - SNMP トラップフォーマット** セクションで、必要な SNMP トラップフォーマットを選択し、**適用** をクリックします。

RACADM を使用した iDRAC の SNMP トラップ宛先アドレスの設定

1. 次の ssh コマンドを実行して、iDRAC RACADM CLI を起動します。

```
ssh root@<iDRAC IP>
```

2. 次のコマンドを実行して、コマンドモードを **racadm** に変更します。

```
racadm
```

3. 次のコマンドを実行して、アラートを受信するための iDRAC SNMP ポートを設定します。

```
racadm set idrac.SNMP.AlertPort <Trap Port Number>
```

4. 次のコマンドを実行して SNMP 監視プロトコルを有効にします。

```
racadm set idrac.SNMP.TrapFormat <Trap Format>
```

(<Trap Format> の値 : 0 - SNMPv1、1 - SNMPv2、2 - SNMPv3)

5. 次のコマンドを実行して SNMP トラップ宛先を設定します。

```
racadm set iDRAC.SNMP.Alert.DestAddr.<index> <Trap Destination IP Address>
```

(指定したインデックス (index) でトラップ宛先アドレスがすでに設定されている場合、その設定は上書きされます)

6. 次のコマンドを実行して、指定したインデックスを有効にします。

```
racadm set iDRAC.SNMP.Alert.Enable.<index> 1
```

(iDRAC ではトラップ宛先を 8 つまで設定できます。トラップ宛先の <index> 値には 1 から 8 までを使用できます。)

7. 次のコマンドを実行して、グローバル電子メールアラートを有効にします。

```
racadm set iDRAC.IPMILan.AlertEnable 1
```

8. 次のコマンドを実行して、使用可能なすべてのアラート設定をクリアします。

```
racadm eventfilters set -c idrac.alert.all -a none -n SNMP
```

複数の iDRAC (デルの第 12 世代以降の PowerEdge サーバー) に対して SNMP パラメータを設定するために、Perl ベースのコマンドラインスクリプトを使用することもできます。詳細については、en.community.dell.com/techcenter/systems-management/w/wiki/11460.snmp-parameters-configuration-script-for-dell-idracs にアクセスしてください。

RACADM コマンドの詳細については、dell.com/iDRACManuals にある『iDRAC RACADM Command Line Interface Reference Guide』(iDRAC RACADM コマンドラインインターフェースリファレンスガイド) を参照してください。

関連文書とリソース

本章では、Nagios XI 向け Dell OpenManage Plug-in の操作に役立つその他のマニュアルおよびリソースの詳細を説明します。

トピック：

- ・ その他の必要マニュアル
- ・ Dell サポートサイトからの文書へのアクセス
- ・ デルへのお問い合わせ

その他の必要マニュアル

本ガイドに加え、デルサポートサイト Dell.com/support/manuals で利用できる次のガイドにアクセスすることができます。マニュアルページで **ソフトウェア & セキュリティ** をクリックし、適切な製品リンクをクリックして、マニュアルにアクセスします。

- ・ *Integrated Dell Remote Access Controller 8 with Lifecycle Controller ユーザーズガイド*
- ・ *Dell Integrated Remote Access Controller 7 ユーザーズガイド*
- ・ *Dell PowerEdge M1000e 用 Dell Chassis Management Controller ユーザーズガイド*
- ・ *Dell PowerEdge VRTX 用 Dell Chassis Management Controller ユーザーズガイド*
- ・ *Dell PowerEdge FX2/FX2s 用 Dell Chassis Management Controller ユーザーズガイド*
- ・ *Dell Compellent ストレージアレイユーザーズガイド*
- ・ *Dell EqualLogic PS-Series ストレージアレイユーザーズガイド*
- ・ *Dell PowerVault MD ストレージアレイユーザーズガイド*

www.nagios.org/documentation で、Nagios XI 関連のマニュアルも参照してください。

Dell サポートサイトからの文書へのアクセス

必要なドキュメントにアクセスするには、次のいずれかの方法で行います。

- ・ 次のリンクを使用します。
 - ・ すべての Enterprise システム管理マニュアル — Dell.com/SoftwareSecurityManuals
 - ・ OpenManage マニュアル — Dell.com/OpenManageManuals
 - ・ リモートエンタープライズシステム管理マニュアル — Dell.com/esmmanuals
 - ・ iDRAC および Lifecycle Controller マニュアル - Dell.com/idracmanuals
 - ・ OpenManage Connection エンタープライズシステム管理マニュアル — Dell.com/OMConnectionsEnterpriseSystemsManagement
 - ・ Serviceability Tool マニュアル — Dell.com/ServiceabilityTools
 - ・ OpenManage Connections クライアントシステム管理マニュアル — Dell.com/DellClientCommandSuiteManuals
- ・ Dell サポートサイトから、
 1. Dell.com/Support/Home に移動します。
 2. **製品の選択** セクションで、ソフトウェアとセキュリティをクリックします。
 3. ソフトウェアとセキュリティグループボックスで、次の中から必要なリンクをクリックします。
 - ・ エンタープライズシステム管理
 - ・ リモートエンタープライズシステム管理
 - ・ **Serviceability Tools**
 - ・ **Dell Client Command Suite**
 - ・ **接続クライアントシステム管理**
 4. ドキュメントを表示するには、必要な製品バージョンをクリックします。
- ・ 検索エンジンを使用します。
 - ・ 検索ボックスに名前および文書のバージョンを入力します。

デルへのお問い合わせ

i メモ: お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国／地域によってはご利用いただけないサービスもございます。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1. **Dell.com/support** にアクセスします。
2. サポートカテゴリを選択します。
3. ページの下部にある **国／地域の選択** ドロップダウンリストで、お住まいの国または地域を確認します。
4. 必要なサービスまたはサポートのリンクを選択します。